

R7.7.11(金)第2回さくらやま学校運営協議会

第1回学校評価結果をもとに、さくらやま学校運営協議会委員と6年生児童による熟議

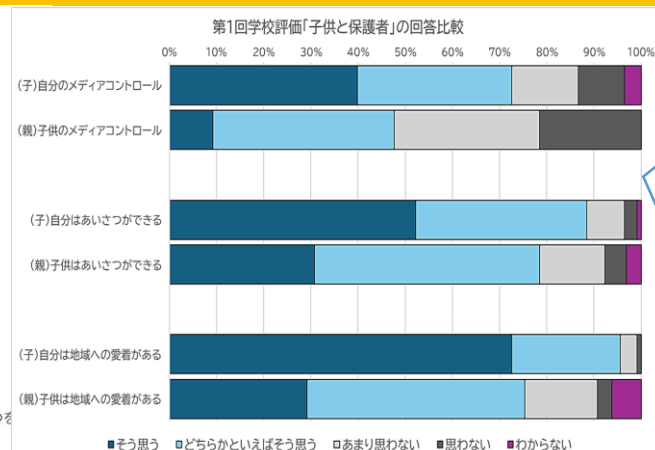
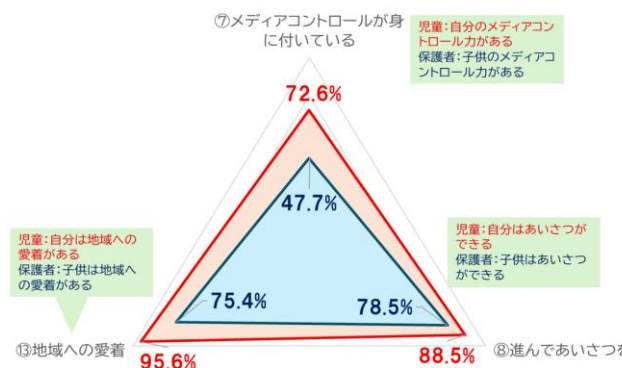


熟議の前に6年生と各委員がランチミーティングで会食を楽しみました。



運営協議会吉村副会長のあいさつ
防災熟議の振り返りも含めて、子供たちとの熟議を楽しみにしていると…

第1回学校評価結果【児童と保護者の比較】



3つの項目は、いずれも子供と保護者の結果において大きな差があった項目です

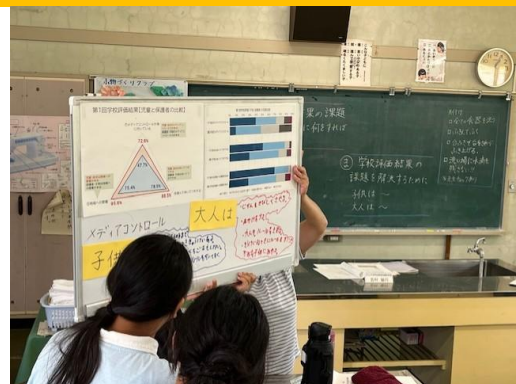
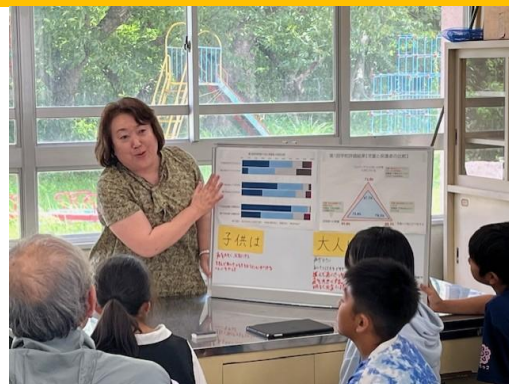
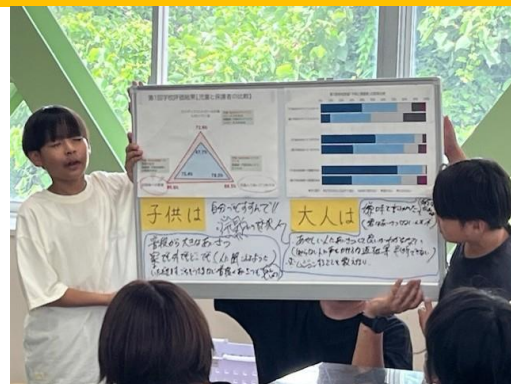
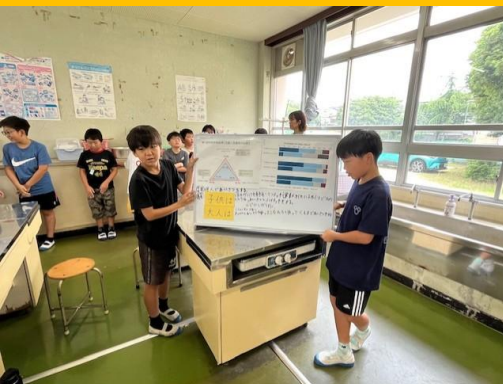
今回は、第1回学校評価の中から特に「あいさつ」「メディアコントロール」「地域への愛着」のいずれかを選んで各グループで話し合ってもらうことになりました。



異年齢学習の様子です。子供たちが日頃授業で行っている“進化型あらかベーシック”スタイル。グループ内で資料を基に活発な議論が交わされ、ホワイトボードに整理していききました。最後は、キーワード「子供は…」「大人は…」でまとめていきました。見学の5年生も思わず参加し、盛り上げてくれました。

R7.7.11(金)第2回さくらやま学校運営協議会

第1回学校評価結果をもとに、さくらやま学校運営協議会委員と6年生児童による熟議



最後は、各グループで話し合った内容のシェアリングを行いました。子供たちが説明した後に、委員の方が補足説明を加えてくださったところもあり、とてもわかりやすいシェアリングとなりました。

終了後の委員の振り返り

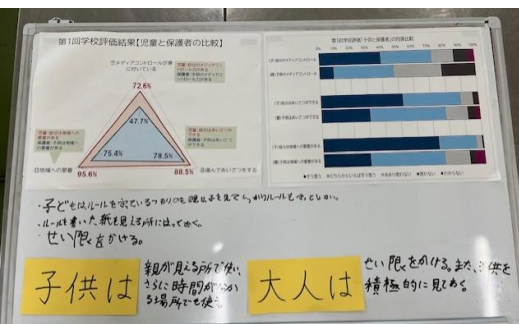
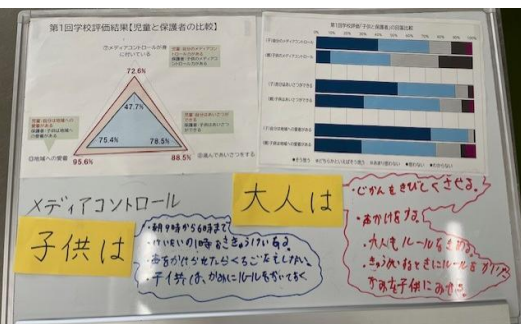
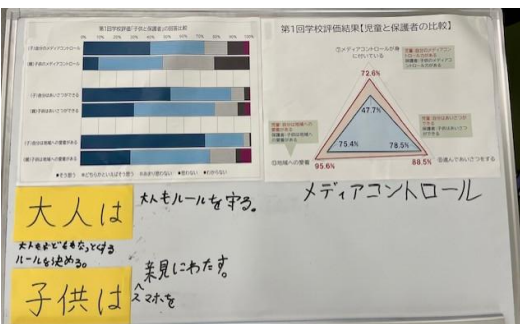
子供たちと話してみて、家庭での会話が少ないようだ。学校のことなど伝わっていないのではないかな？

以前と比べると、子供たちが自分の考えを伝えられるようになっていて感じた。

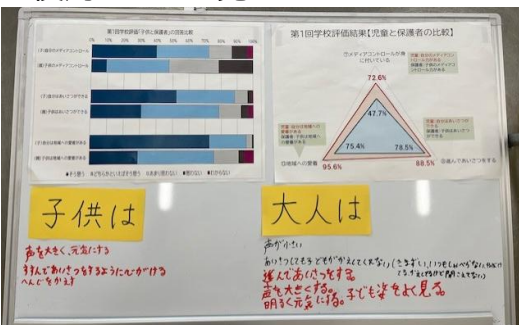
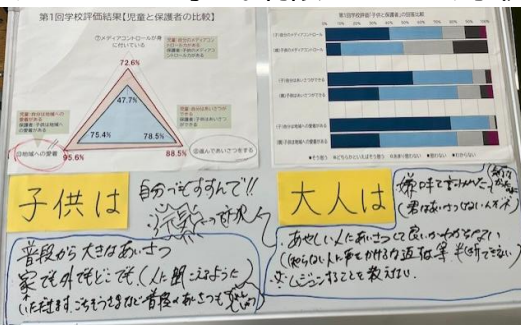
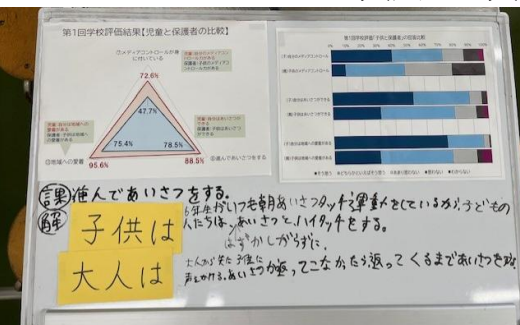
卒園生の成長が見られて嬉しかった。学童保育でも子供たちの主体性の向上を感じていたが、学校での取組を見て納得した。

包丁は危ないから使わせないのではなく、正しく使えばおいしい料理ができるように、メディアも使わせないのではなく、正しく使えるようになってほしい。

※今回、熊日新聞と有明新報から取材を受けました。



【メディアコントロール】 子供は…親の見ているところで使う。時間を守るため親に預ける など
大人は…大人もルールを守る。制限をかけて、子供の使用をもっと見ておく など



【あいさつ】 子供は…はづかしがらずにやる。あいさつだけでなく、返事も元気にする など
大人は…子供の姿を見ておく。矛盾するようなことは教えない。返ってくるまでやり続ける など